

リン酸オセルタミビル

22

195	B06029101	12	年	男性	異常行動	2007/2/8	12:00頃	2007/2/8	14:11頃	×	No	-	-	-	-	-	-	-	-	No	無	145
①窃盗を見て、決定打に飛び出した。その後自宅に戻り、「顔がこわいそう」落ち着きなくなり、家中のドアを開けた。自分で電話。最初は11番をかけた。次に110番をかけて警察から連絡が来ず救急車で病院に搬送。点滴により落ち着いて帰宅。 ②夜になると泣いてしまう(目が覚めて眠れない等)就寝後1時間くらいで起きて出て、結乳状態になる。																						

リン酸オセルタミビル

酸オセルタミビル 22

※：継続投与後に異常行動を含む精神神経系症状を発現した事例
＊：継続投与後に異常な行動を含む精神神経症候を発現しなかった事例

No	識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻	異常な行動発現時刻	就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じゃない: ×)	発熱期間 (発熱開始から 発熱終了までの 時間)	就寝中の場 合、就寝時 刻から発現 までの時間	回復までの 時間(日数)	一時的に 完全回復し たことあり ますか?	意識障害 ありました か?	嘔吐・下痢 ありました か?	呼吸器系病 害の既往は ありますか?	基礎疾患 のある病気 はありますか?	アレルギー 反応がある 病気はあ りますか?	治療に 関係する 薬品(薬剤 名)の服用 状況	その他注 意すべき事 項	異常な行動の具体的な経緯 (例:幻覚については具体的に何が起きたか?本人が幻覚を見たのか、 誰が幻覚を見ていたと述べているのか?)	追資料No	
207	B07013374	12	年	女性	異常行動	2007/2/17	夕方	2007/2/17	--	○	-	-	-	Yes	-	No	-	-	-	無	2007/2/17 (夕方型インフルエンザ治療のため、本剤15mg×1日の投与開始。幻覚、 幻聴が出現(強度不明)、異常行動(非重篤)発現。何も持っていないのにいつ持っている と言う。外に出ようとする。一晩中、父親が朝についていて、外に出ようとするのを制 止していた。 2007/2/18 (夜)落ち着く。	156
208	B07013380	12	年	男性	異常行動	2007/2/27 2007/2/27	10:00 19:00	2007/2/27	-	×	-	-	-	-	-	-	-	-	No	無	2007/2/27 (15:00)体温:38.2℃。(18:00)インフルエンザA型治療のため、本剤15mg×1/ 回内服。内服後、不穏行動(非重篤)発現。発熱が確認されはじまる。(18:00)より本剤 15mg×1/回内服。内服後、やはり不穏状態となり、Familyが押さえてFallsする。	157
209	B07013382	12	年	男性	異常行動	2007/3/18 2007/3/18	13:00 18:00	2007/3/18	23:50	×	Yes	50分	-	Yes	-	No	-	-	No	前	2007/3/17 39℃の発熱あり。 2007/3/18 (13:00)本剤15mg内服。(18:00)本剤15mg内服。(23:00)40.2℃の発熱。脱水 に対して、カロナール2錠内服、ポタコールR 500ml点滴静注開始。その後解熱。 (23:50)意識消失し、抜針した所、走り出した(非重篤)。 2007/3/19 異常行動は回復。	158
210	B07013388	12	年	男性	異常行動	2007/1/24	夕	2007/2/25	未明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	2007/2/23 (夜)33.8℃ 2007/2/24 (朝)39℃の発熱。(夜間)39.4℃、鼻汁あり、インフルエンザBの判定も あり。夕方本剤15mg内服。 2007/2/25 (未明)けいこう状態発現(非重篤)。急に起きて、ベッドの上で飛びはねて2階 から下に階段を駆け降りて、下で尿、便を失禁した。 不眠 症状回復。	159	
211	B07015893	12	年	男性	異常行動	2008/02/02 2008/02/03 2008/02/03 2008/02/04 2008/02/04 2008/02/05 2008/02/05 2008/02/06 2008/02/06	22:00 朝 夕 朝 夕 朝 夕 朝 夕	2008/02/03	23:00~24:00 5:00~6:00	○	Yes	-	-	-	-	No	No	No	無	2008/02/02(夜)発熱37.2℃台。(19:00)発熱39.2℃。(21:00)夜間診察後にインフ ルエンザA属性のため、本剤15mg×2回/日処方。(22:00)タミフル初回内服。(23:00 ~24:00の間)閉まっていた自室の窓とシャッターを開けて、飛び降りた。寒いテラス の屋根があり保護された。飛び降りた際には足指減損を認めた。顔が不安になり、 一晩の目覚め〜朝に寝かせた。 2008/02/03(夜)39.0~40.0度の発熱を繰り返して出ていくようにした。トイレットペーパーを こきり掻き、意味不明の言葉を、こちらで寝ないという言動と、横になり続けた。体温38.2℃。(午前) 入院。 2008/02/05 本剤は継続。異常行動の再発なし。	160	
212	B08002942	12	年	男性	異常行動	2005/2/19~ 2005/2/23	1日2回	2005/2/19	翌朝	×	No	-	Yes	発熱持続	Yes	No	No	No	No	(2005-2006 シーズン)イ ンフルエンザ A感染。本剤 未使用でも、 夜間に同様の 症状を認め た。	2005/02/19 初診。 咽拭子サンプルによるインフルエンザ検査にてインフルエンザウイルス検出されず。 インフルエンザ自覚症状:発熱:38.2度/前日、頭痛、喉痛、風邪症状、関節痛を訴える。 インフルエンザ疑いに判じ、本剤 15mg×2/日経口投与開始。 (午前)38.5度 (日中)本剤服用後、目眩感が下がると思われよう感じになり、「明らかに腰が かかって(母患部)」とのこと。アリのような紫色の異物も思い当たる感じがしてくること で、「何にも出ていないならいいが、(ベランダへ出ようとする)」。異常行動発現。 この症状は(1回のみの)出現。 2005/02/20 解熱後は症状出現なし。異常行動は回復と判断。 2005/02/23 本剤経口投与終了。 2005/02/24 インフルエンザ(疑い) 軽快/回復。	161
213	B08024604	12	年	男性	異常行動	2008/12/8	12:30	2008/12/8	14:00	○	Yes	1時間15分	5分	Yes	-	No	No	No	No	-	2008/12/08 (18:30頃)帰宅後に本剤15mg、ホナリンドライシロップ内服。その後ベッドへ。 (14時頃)異常行動(医師重篤症:非重篤)発現。玄関のドアの開閉音あり。異常行動 の注意をした上で母が心配になりベッドを見ると不審。トイレ小使所にいない。担 太と話を話す。4~5分後担当が見え、狂走で家の外を歩き回り、声をかけたところ、 それまでずっと歩いていた本人は彼に会った。この間のことは覚えていない。 その後、A型インフルエンザ、副作用ともに症状が速やかに回復。本剤はその後飲んで いない。 異常な行動の経緯:回復	162
214	B03001038	13	年	女性	幻覚	2003/1/23 1/24~1/27	夕 朝・夕	2003/1/24	-	○	No	-	20~30分	Yes	解熱過程	No	No	No	No	Yes:ボルタ レン	2003/1/23 解熱あり。(11:00)起床。体温39℃。インフルエンザA型と診断。タミフル 15mg×2回/日処方され。夕方から内服開始。 2003/1/24 (昼)熱は39℃から下降していた。眠っていて急に起き出し、ベランダに向 かって走り出し、顔に止められた。その時「死ぬんや」と何度も言っていた。(夜)再度 眠って、急に起き出し、玄関に向かって走り出し母親に止められた。 2003/1/25 朝と同様の状態で奇声を出していた。母親は熱にならなくて理解してい なかった。 2003/1/26 朝より下駄(38℃)となり前日の様子はなくなった。 2003/1/27 末次時問題なし。新の服用にて本剤服用中止。 2003/2/25 他の疾患にて再来院。この時もまったく問題なし。 インフルエンザ治療後数ヶ月たち、発熱のため、ボルタレン坐剤(2.5mg)使用。本剤内 服後感じた「死にたい」という感情がわずかに出現した(坐剤使用8~10時間後)。	163

リン酸オセルタミビル

リン酸オセルタミビル

26

[illegible]

※：継続投与後に異常行動を含む精神神経系症状を発現した事例
＊：継続投与後に異常な行動を含む精神神経症状を発現しなかった事例

リン酸オセルタミビル

※：継続投与後に異常行動を含む精神神経系症状を発現した事例
*：継続投与後に異常な行動を含む精神神経症状を発現しなかった事例

リン酸オセルタミビル